

美術館を 楽しもう

平成13年、市内の浮世絵収集家、故田中春雄氏から寄贈された作品を核として中山道広重美術館が開館し、令和3年9月に開館20周年を迎えました。

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態措置で休館していたため、開館20周年秋季特別企画展「浮世絵木曾街道三種揃踏」の後期展示を行っています。3人の人気絵師が描いた中山道を宿場ごとに展示している、当館ならではの展示。美術館に行つたことがある方も、初めてのの方も、この機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

今回は、展覧会情報に加え、さらに美術館を楽しむ方法をお知らせします。

生涯学習課 26-2111 (内線477)、中山道広重美術館 20-0522



美術館ウェブサイト

浮世絵の基礎知識

浮世絵は「今の世の中の、最新の流行を描いた絵」という意味ですが、多くの場合、江戸時代の木版画(特に多色刷り木版画)を指して浮世絵と呼んできます。

当館では、特に歌川広重の浮世絵作品を多く所蔵し、中でも「木曾海道六拾九次之内」(田中コレクション)の質の良さは、非常に高く評価されています。



木曾海道六拾九次之内 洗馬 ※現在は展示していません

広重の基礎知識

歌川広重(1797~1858年)は、江戸時代後期から幕末にかけて活躍した絵師です。武家の出身でありながら歌川派の絵師・歌川豊広に入門。美人画、役者絵が中心だった浮世絵界に風景画というジャンルを確立しました。また、動植物を描いた花鳥画の分野でも多くの作品を残しています。

今回の特別企画展で展示している歌川国芳とは同い年、三代豊国とは11歳年が離れていますが、仲は良かったようです。

Exhibition

01

展覧会を見よう



中山道広重美術館では、毎月展示を変え、テーマに沿った展覧会を開催しています。今回の特別企画展は、前期・中期・後期に分けて行い、現在は後期の展示期間中です。ぜひご覧ください。



8代將軍徳川吉宗の頃から最後の將軍徳川慶喜の頃までを、江戸時代後期と呼びます(1750年から1850年頃)。特別企画展では、この頃に活躍した歌川広重、歌川国芳、三代歌川豊国という3人の絵師が描いた中山道(木曾街道)の浮世絵を中心に展示しています。風景画が得意な広重、武者絵が得意な国芳、役者絵が得意な三代豊国、それぞれの個性が存分に発揮されている作品を、一気に楽しむことができます。木版画の繊細な彫りの技術や、美しい摺りの技術も必見です。

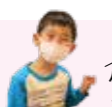
Experience

02

浮世絵を体験



体験しながら学ぶことができる「浮世絵ナビルーム」。江戸時代の本屋を再現した絵草紙屋やパソコンを使った彫り体験、開館以来大人気の重ね摺り体験コーナーなどで遊んでみてください。



体験してきたよ!



江戸から京都までの浮世絵双六があったよ。東海道コースと中山道コースで対決だ!



白い紙が用意されているよ。



スタンプのインクをローラーでつけて...



紙を置いてパレンでこする。本物みたい。



茶・緑・青・赤・黒の5色重ねて完成!

重ね摺りに挑戦!

やったー!!

Shopping

ミュージアムショップ



おしゃれな小物がたくさん。オリジナルグッズもどうぞ!



所蔵品をモチーフにした絵はがきが人気



かわいいオリジナルマスキングテープ

特別企画展の開催情報

開館20周年記念 秋季特別企画展「浮世絵木曾街道三種揃踏」
会期 1月16日(日)まで
時間 午前9時半~午後5時 ※入館は午後4時半まで
休館日 令和3年12月27日(月)~令和4年1月1日(土)、1月3日(月)、11日(火)
観覧料 820円(18歳以下無料)
駐車場 市営駅西駐車場かナカオ駐車場 ※90分間無料

無料

お正月
特別開館

日にち 1月2日(日)
時間 午前9時半~午後5時
観覧料 無料

無料

フリー
フライデー
毎週金曜

日にち 1月7日(金)、14日(金)
時間 午前9時半~午後5時
観覧料 無料

次回企画展

「広重円熟期の画業 - 錦絵から絵本まで -」
「東海道五拾三次之内」で一躍有名になった広重は、その後も幅広く筆を振るいました。企画展では、広重が精力的に活動した時代の作品を中心に紹介します。

会期 1月20日(休)~2月20日(日)
時間 午前9時半~午後5時 ※入館は午後4時半まで
休館日 月曜日、祝日の翌日
観覧料 520円(18歳以下無料)

無料

市民の日
毎月
第1日曜

無料

フリー
フライデー
毎週金曜